

令和7年6月26日

報道機関各位

青森県西北地域連携事務所長
(公 印 省 略)

【開催案内】ロボットプログラミング体験授業の開催について

(地域の新たなつながり・価値共創事業)

当連携事務所では、今般、「全てのこどもに未来を」の理念のもと不登校児童やひきこもり、障がい児等、のフリースクールとして活動しているミライクスクールにおいて、当該ロボットを活用したプログラミングに触れる体験授業を下記により開催します。本体験授業は、将来に向け、必要となる分野（ロボティクス・プログラミング）をキャリア教育として、三菱総研 DCS 株式会社の社会貢献活動（CSR 活動）により実施するものです。

子どもたちに「夢と笑顔を届ける」ロボットプログラミング体験授業について、取材方よりしくお願いします。

記

1 日時・場所

日時：令和7年6月28日（土） 10:00～11:30

場所：鶴田町地域活性化センター（愛称：TSURUTA LABO）1F フリースペース
〒038-3543 青森県北津軽郡鶴田町妙堂崎杉元75

2 参加児童・生徒

小学生13名、中学生4名、高校生1名 計18名

3 開催概要

別添のとおり

4 その他

生徒のプライバシー保護の観点から、撮影の際は、参加生徒の後方から、タブレット操作やロボット操作を映していただくようお願いいたします。

報道機関用提供資料	
担当部署	西北地域連携事務所
担当者	地域支援課 課長 久保田 聡
電話番号	直通 0173-34-2175
報道監	地域連係事務所長 原 隆文

ロボットプログラミング体験授業開催概要

1 概要

「全てのこどもにみらいを」の理念のもと不登校児童やひきこもり、障がい児等、のフリースクールとして活動しているミライスクールにおいて、キャリア教育やプログラミング教育への貢献を目的として、ロボットエンジニアの職業紹介やコミュニケーションロボットのプログラミング体験等の出張授業を実施する。

2 授業内容

児童・生徒の知的好奇心を引き出すため、ロボットやプログラミングの導入として「初心者でもわかりやすい」「参加型」で、タブレットやロボットを使ったグループワーク形式の授業を行う。

3 対象学校・学年・日時・場所

・ミライスクール（鶴田町地域活性化センター（愛称：TSURUTA LABO））

○開催日：令和7年6月28日（土）

○会場：鶴田町地域活性化センター（愛称：TSURUTA LABO）1F フリースペース

〒038-3543 青森県北津軽郡鶴田町妙堂崎杉元7-5

○タイムスケジュール

時間	内容	対象学年	人数	備考
10:00～11:30	ロボット PGM	小中高生	18名	

※事前及び事後に30分程度準備・撤収作業があります。

4 プログラミング体験支援ロボットの導入について



© Aldebran

①導入ロボット

Link&Robo(三菱総研 DCS 株式会社)

※Aldebran の Nao を活用

②活用（予定）機能

コミュニケーション支援（アバター、おしゃべり）

授業支援(クイズ)